

『子育て短期支援事業における入所希望児童支援等の在り方についての 調査研究』

こども向けアンケート調査結果

2026年3月

株式会社 日本総合研究所

エグゼクティブサマリー（こども向け調査）

リサーチクエスチョン	調査結果及び、示唆
<p>1 こどもからのニーズはどうか</p>	<p>「おうち（自宅）から少し離れたと思ったことがある」こどもは2割強存在。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学校を少し休みたいと思ったことがある」に次いで、「おうち（自宅）から少し離れたと思ったことがある」は2割強の回答があった。年齢が低いほど高くなる傾向。 理由は、4割弱が「おうちの人と喧嘩したから」、3割弱は「おうちの人や兄弟姉妹などのお世話に疲れたから」、2割は「おうちにいると落ち着かないから」を挙げている。 <p>離れたい期間への回答としては、「お泊まりをして2～3日くらい」「答えたくない」が最も高く2割強であった。また、無回答が約1割存在する。「答えたくない」「無回答」を合わせると3割強となり、こどもにとって、自ら離れたい期間を述べることへの難しさがうかがえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「どれくらいの間、おうちから離れたいと思いましたか？」に対して、「お泊まりをして2～3日くらい」「答えたくない」が最も高く2割強。また、無回答が約1割存在する。年齢別にみると、「9歳-12歳（小学生）」「12歳-15歳（中学生）」はともに「お泊まりをして2～3日くらい」が最も高く3割弱となった。 <p>“困ったな”と思っていることがあるこどもが求めるものとして、「自分の家から離れて宿泊できる場所」「学校以外で通う施設（学童、子ども食堂、児童家庭支援センターなど）で相談できる大人の人」との回答は3割弱であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今“困ったな”と思っていることがあるこどもに「こんな人がいたらいいな、こんな場所があったらいいな、と思うものはありますか？」と聞いたところ、「一人で落ち着ける場所」が最も高く5割強、次点は「相談できる友達」で4割強であった。そして、「自分の家から離れて宿泊できる場所」「学校以外で通う施設（学童、子ども食堂、児童家庭支援センターなど）で相談できる大人の人」が3割弱で続く。 年齢別にみると、「自分の家から離れて宿泊できる場所」は「9歳-12歳（小学生）」で3割弱、「12歳-15歳（中学生）」は2割弱となった。「学校以外で通う施設（学童、子ども食堂、児童家庭支援センターなど）で相談できる大人の人」については、「9歳-12歳（小学生）」「12歳-15歳（中学生）」ともに3割弱であった。
<p>2 こどもが利用するにあたっての課題はなにか</p>	<p>おうちから少し離れる際に心配なこととしては、「（携帯、パソコンが使えない場所の場合）自分の携帯、パソコンを使えなくなること」が最も高く5割弱、次いで「過ごす場所がどんなところかわからないこと」が4割強。入所希望児童支援のリーフレットには、携帯の利用方法や施設での過ごし方を載せたほうがよいか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「おうち（自宅）から少し離れるとしたら、なにか心配なことはありますか？」に対して、「（携帯、パソコンが使えない場所の場合）自分の携帯、パソコンを使えなくなること」が最も高く5割弱、「過ごす場所がどんなところかわからないこと」が4割強、「おうちの人（保護者）に怒られそうなこと」との回答が3割強と続いた。 年齢別にみると、「9歳-12歳（小学生）」は「過ごす場所がどんなところかわからないこと」が5割弱で最も高く、「12歳-15歳（中学生）」では「（携帯、パソコンが使えない場所の場合）自分の携帯、パソコンを使えなくなること」が7割弱と最も高くなった。 <p>おうちから安心して離れられる場所としては、「個室があるところ」「携帯を持ち込めるところ」が5割強で高い。</p> <ul style="list-style-type: none"> おうちから安心して離れられる場所としては、「個室があるところ」「携帯を持ち込めるところ」が5割強で高くなった。次いで「同じくらいの年齢のこどもが多くいるところ」で4割強。「個室があるところ」「携帯を持ち込めるところ」は特に「12歳-15歳（中学生）」で高くなった。

1.1 こども 調査設計

調査目的	こどもの視点からの本制度の需要、課題を把握する。 今回は、本制度への潜在需要を持つこどもが比較的多いと想定される各種居場所関連事業（子育て短期支援事業、児童育成支援拠点事業、等）の施設や事業所、児童家庭支援センター、その他施設を利用するこどもを対象として行う。
調査地域	全国
配布事業／施設	①子育て短期支援事業の実施施設（児童養護施設） ②児童育成支援拠点事業の事業所 ③こども家庭センター ④児童家庭支援センター ⑤こども食堂、その他 で協力意向を得られた先
調査対象者	上記を利用するこども 小学4年生～18歳
回答者数	237人
設問数	10問
調査手法	①・②主に都道府県担当部局・市区町村担当部局経由での依頼 ③・④・⑤主に本事業委員から依頼／ヒアリング実施先に依頼し、協力意向を得られた先にアンケート用紙を郵送
調査項目	次ページ参照
調査時期	2026/1/30（金）～2026/2/24（火） ※1. 調査時期後の2026/3/3（月）受領分まで集計対象として含む ※2. 一部、2026/1/30（金）前に①、②で依頼した際のPDFを印刷して回答いただいたものも集計対象として含む

出所：株式会社日本総合研究所作成

基礎情報

2

▼全員

Q1. 年齢

こどもの状況、意向（需要の把握、掘り起こし）

3

▼全員

Q2. 今、“困ったな”と思っていることがあるか

▼Q2で「ある」

Q3. どんなことで困っているか

Q4. こんな人がいたらいいな、こんな場所がいたらいいな、と思うもの

Q5. この1年間で学校や習い事を休みたい／家から離れたいと思ったことがあるか

▼Q5で「おうち（自宅）から少し離れたい」

Q6. おうち（自宅）から少し離れたいと思った理由

Q7. おうち（自宅）から少し離れる際に心配なこと

Q8. おうち（自宅）から離れたい期間

Q9. おうち（自宅）から離れるにあたって安心できる場所

▼Q5で「学校を少し休みたい」「習い事や塾を少し休みたい」「おうち（自宅）から少し離れたい」

Q10. 休みたい／離れたい気持ちになった時にどういうことをするか

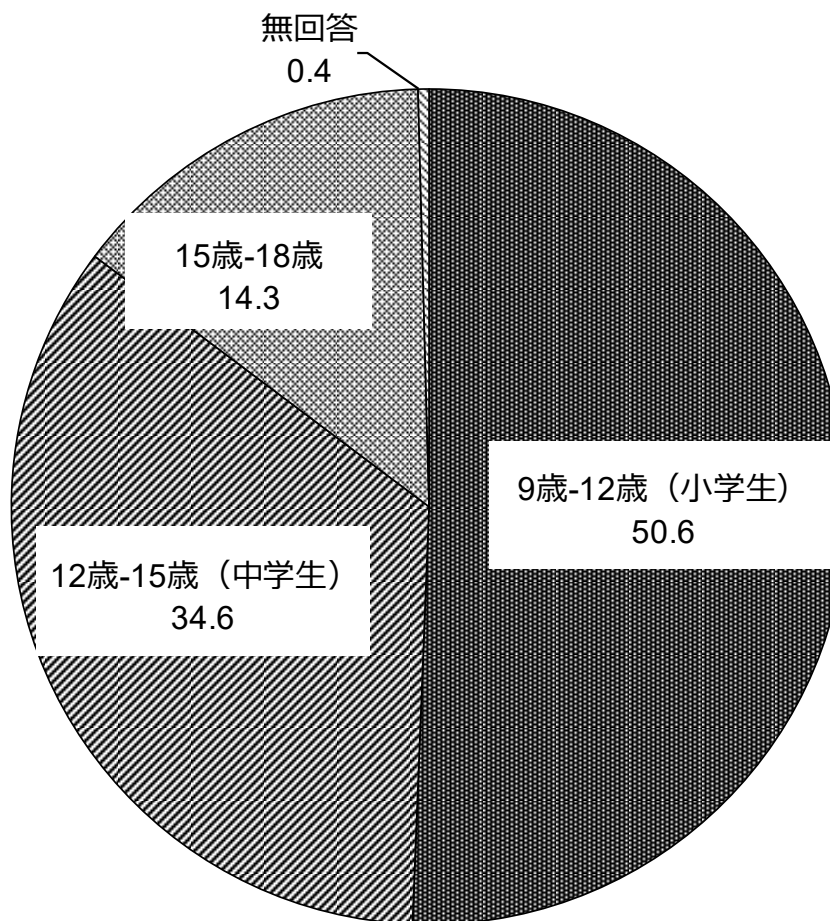
2. 基礎情報

2.1 こども 年齢

- 回答者の約5割が「9歳-12歳（小学生）」、次いで「12歳-15歳（中学生）」が3割強、「15歳-18歳」が1割強であった。

Q1. あなたの年齢を教えてください。（ひとつだけ〇）

n=237
%



出所：株式会社日本総合研究所作成

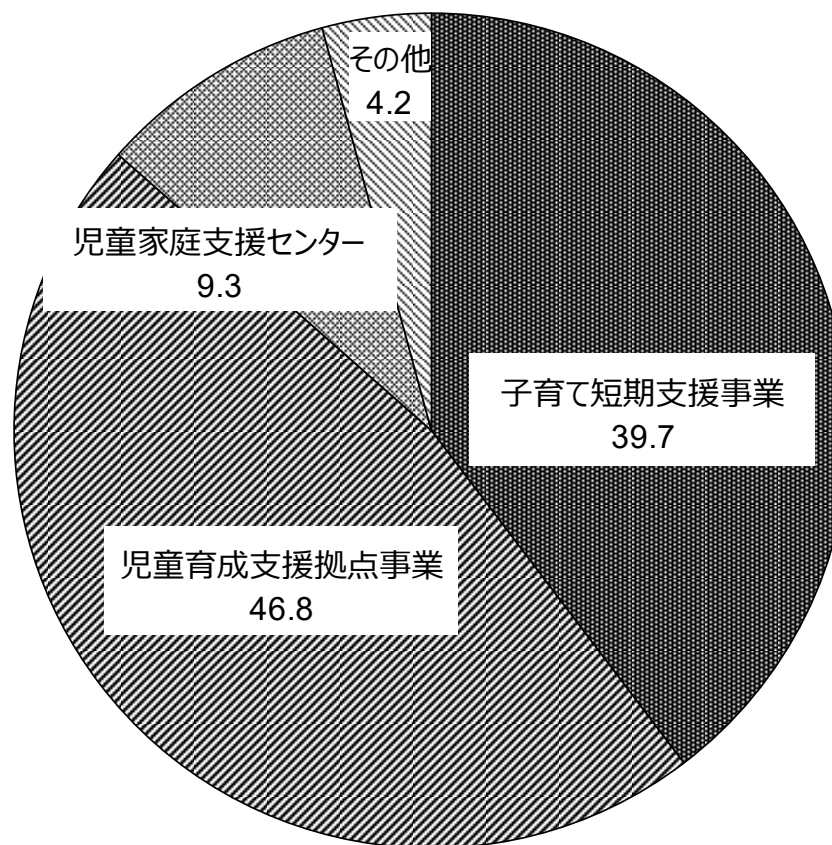
2.1 こども 対象分類

- 回答者は「子育て短期支援事業」を実施している施設（児童養護施設）の利用者が約4割、「児童育成支援拠点事業」を実施している事業所の利用者が5割弱、「児童家庭支援センター」の利用者が約1割であった。

対象分類

n=237

%



出所：株式会社日本総合研究所作成

3. こどもの状況、意向（需要の把握、掘り起こし）

3.1 こども

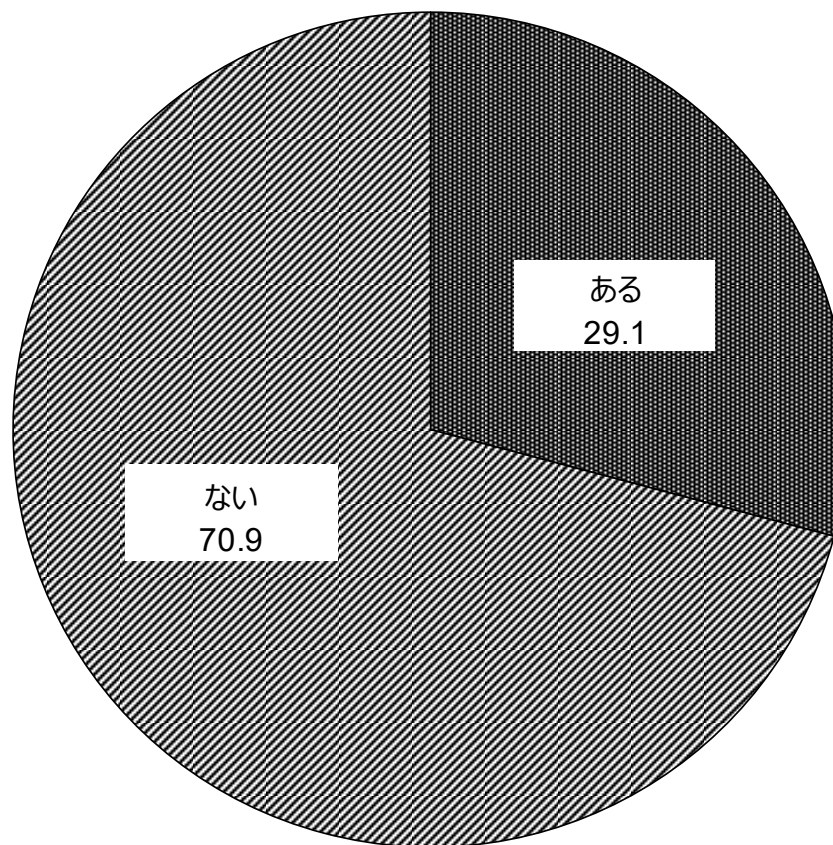
今、“困ったな”と思っていることがあるか（全体）

- 「ある」が約3割、「ない」が約7割。

Q2.今、あなたが“困ったな”と思っていることはありますか？（ひとつだけ○）

n=237

%



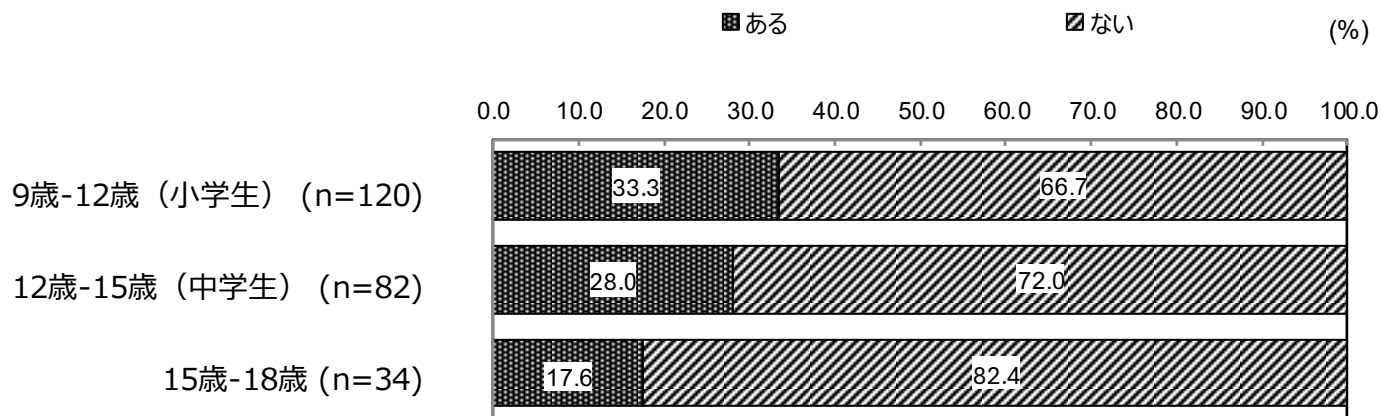
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.1 こども

今、“困ったな”と思っていることがあるか（年齢別）

- 年齢が低いほど、「ある」の比率が高い傾向がみられる。

Q2. 今、あなたが“困ったな”と思っていることはありますか？（ひとつだけ○）

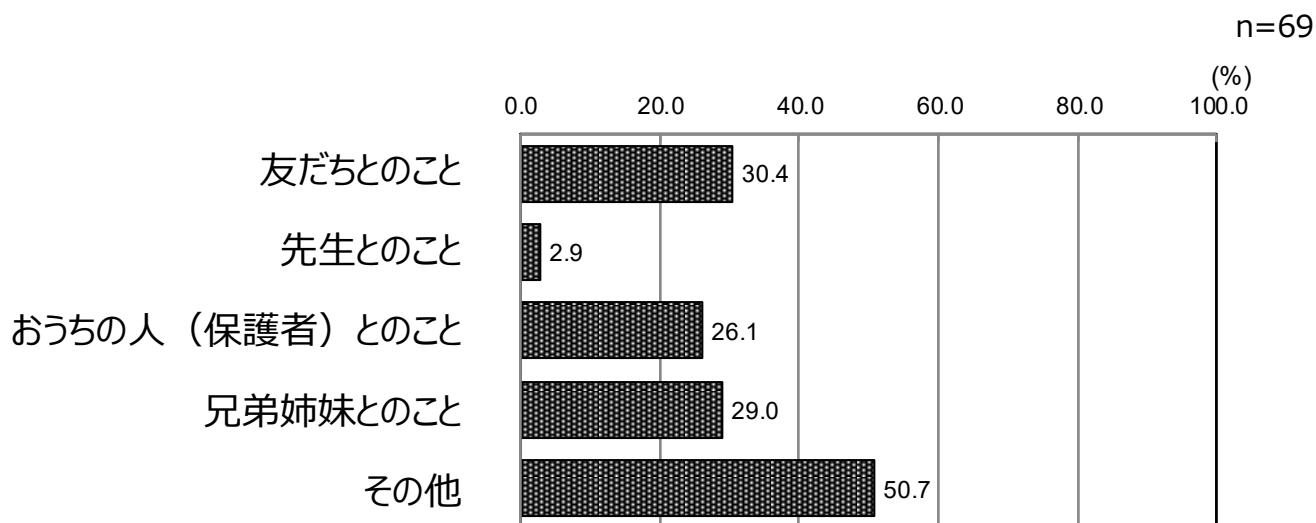


出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども どんなことで困っているか（全体）

- 「その他」以外では、「友だちとのこと」「兄弟姉妹のこと」が約3割で、次いで、「おうちの人（保護者）とのこと」が3割弱。

Q3.どんなことで困っていますか？（いくつでも○）



その他の主な内容

【学校のこと】

- 学校（4）
- 部活（2）
- 学校のクラスメイト

【勉強のこと】

- 勉強（4）

【進路・将来】

- 進路
- 就職
- 将来

【その他の人間関係】

- 同じ場所の子
- 職員

【自分の気持ち】

- 意味がなくイライラする
- 人を信じられない

【その他】

- 家に帰りたい
- ペットを飼える家がほしい
- バイト

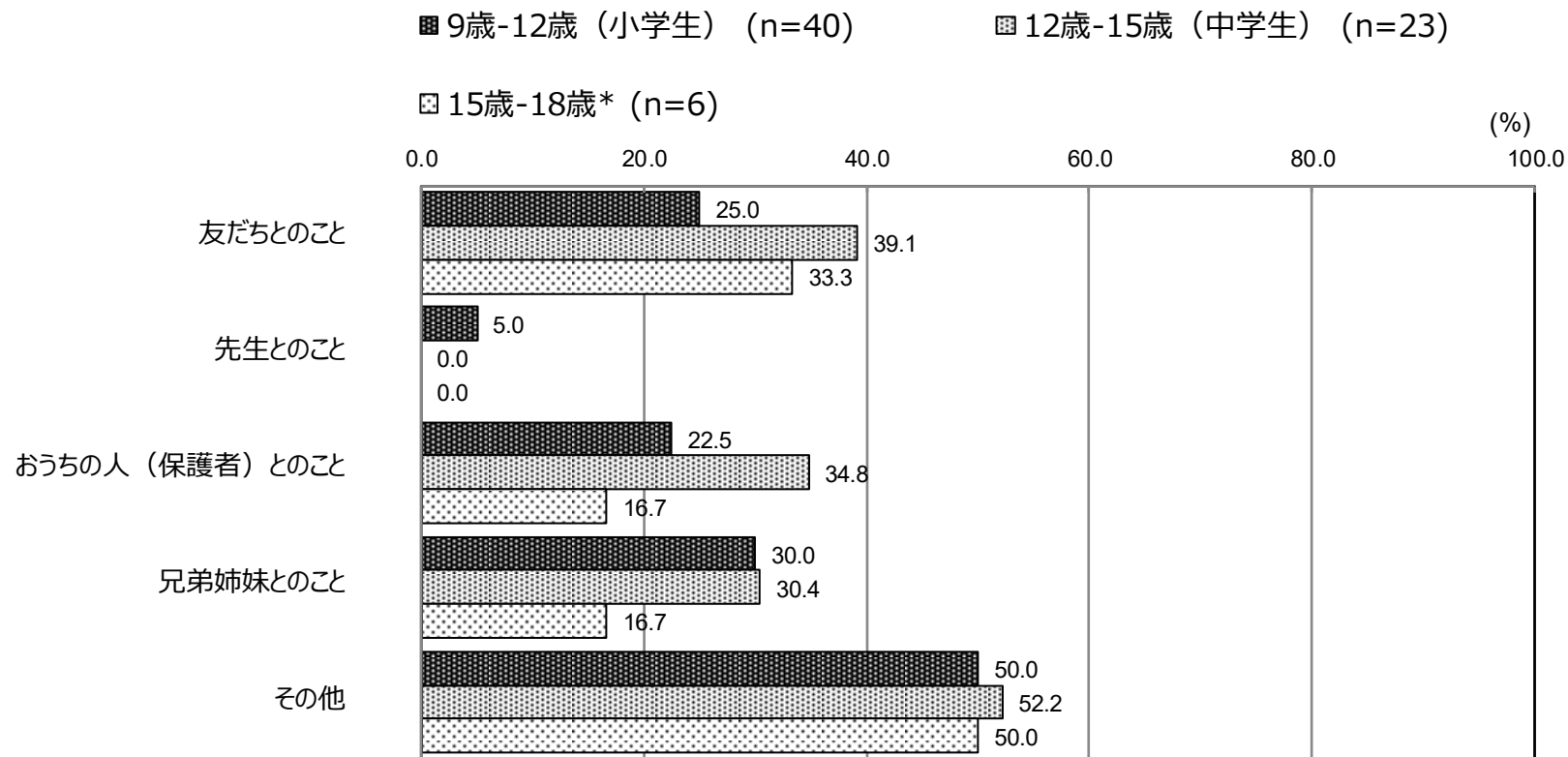
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

どんなことで困っているか（年齢別）

- 「9歳-12歳（小学生）」は、「その他」以外では「兄弟姉妹とのこと」「友だちとのこと」「おうちの人（保護者）とのこと」の順。
- 「12歳-15歳（中学生）」は、「その他」以外で、「友だちとのこと」「おうちの人（保護者）とのこと」「兄弟姉妹とのこと」の順となった。

Q3.どんなことで困っていますか？（いくつでも○）



※n≤10の回答は参考数値（*で記載）

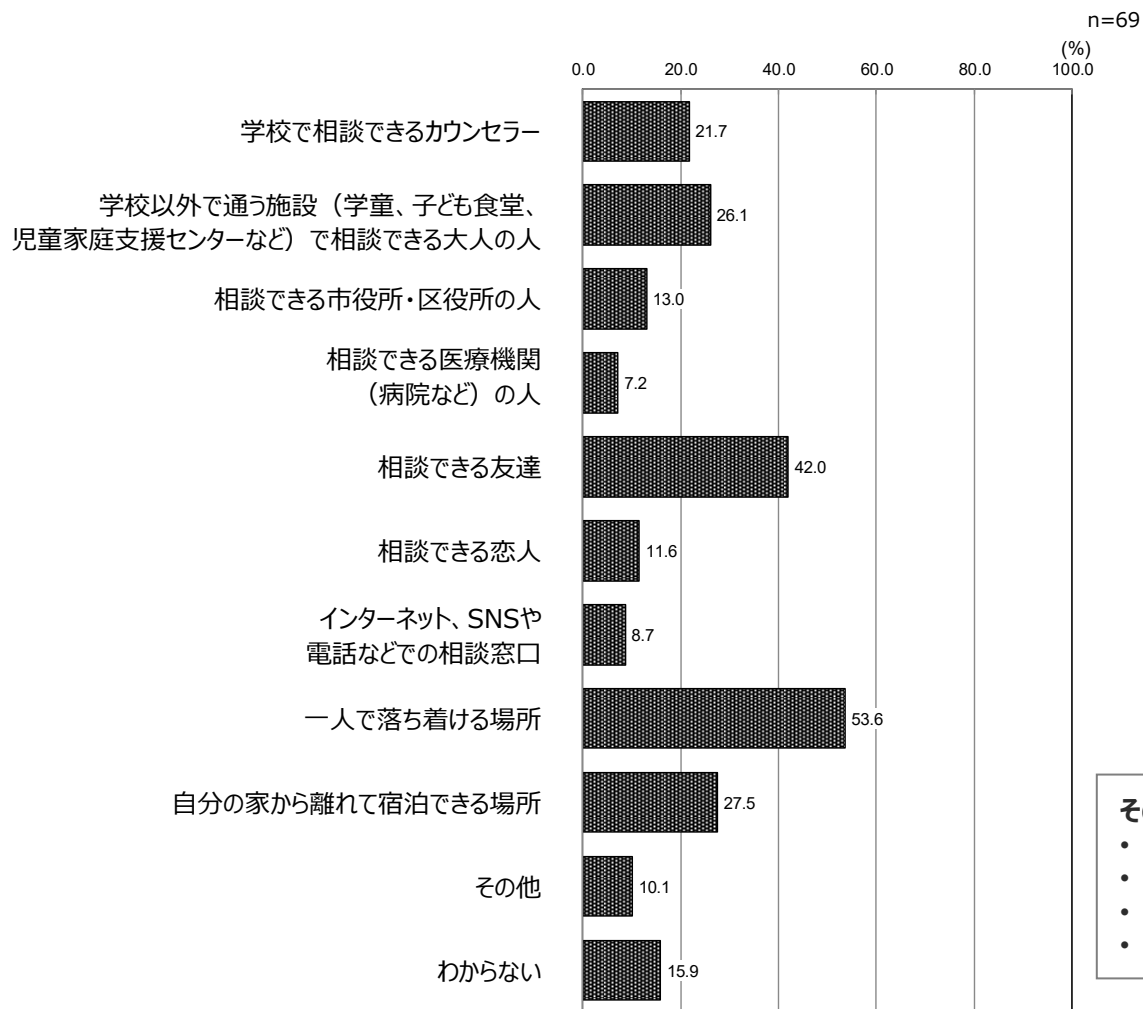
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

こんな人がいたらいいな、こんな場所がいたらいいな、と思うもの（全体）

- 「一人で落ち着ける場所」が最も高く5割を超える。次いで、「相談できる友達」が4割強、「自分の家から離れて宿泊できる場所」「学校以外で通う施設（学童、子ども食堂、児童家庭支援センターなど）で相談できる大人の人」が3割弱となった。

Q4.今"困ったな"と思っていることがある皆さんにうかがいます。こんな人がいたらいいな、こんな場所があったらいいな、と思うものはありますか？（いくつでも○）



その他の内容

- 聞いてもらっている
- 気楽に相談できる人がいると安心できる
- 髪の毛を切れる場所
- 弟と離れられる場所

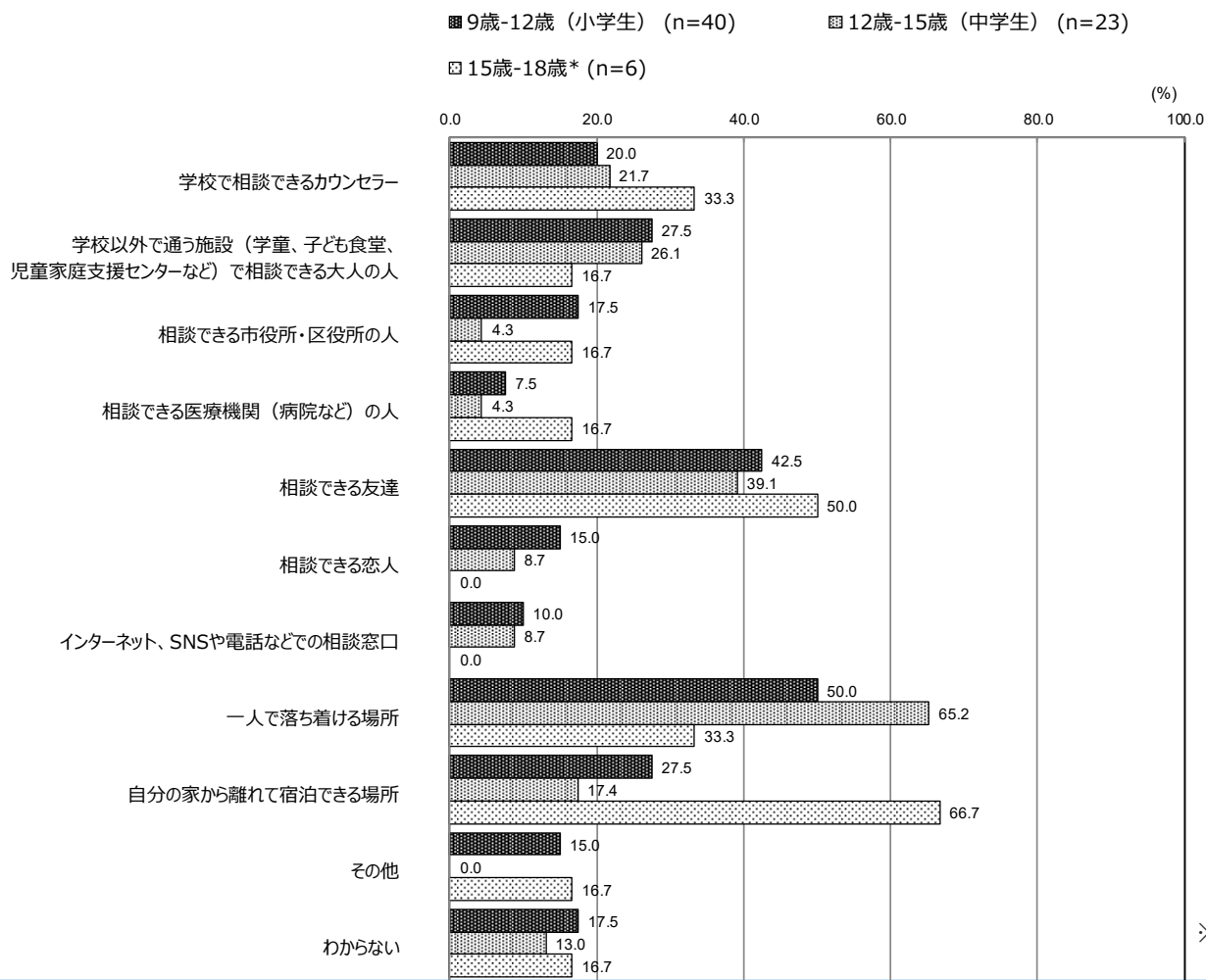
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

こんな人がいたらいいな、こんな場所がいたらいいな、と思うもの（年齢別）

- 「9歳-12歳（小学生）」「12歳-15歳（中学生）」は「一人で落ち着ける場所」が最も高く、次いで「相談できる友達」。
- 参考値だが「15歳-18歳」は「自分の家から離れて宿泊できる場所」が最も高く、次点は「相談できる友達」。

Q4.今"困ったな"と思っていることがある皆さんにうかがいます。こんな人がいたらいいな、こんな場所があったらいいな、と思うものはありますか？（いくつでも○）



※n≤10の回答は参考数値（*で記載）

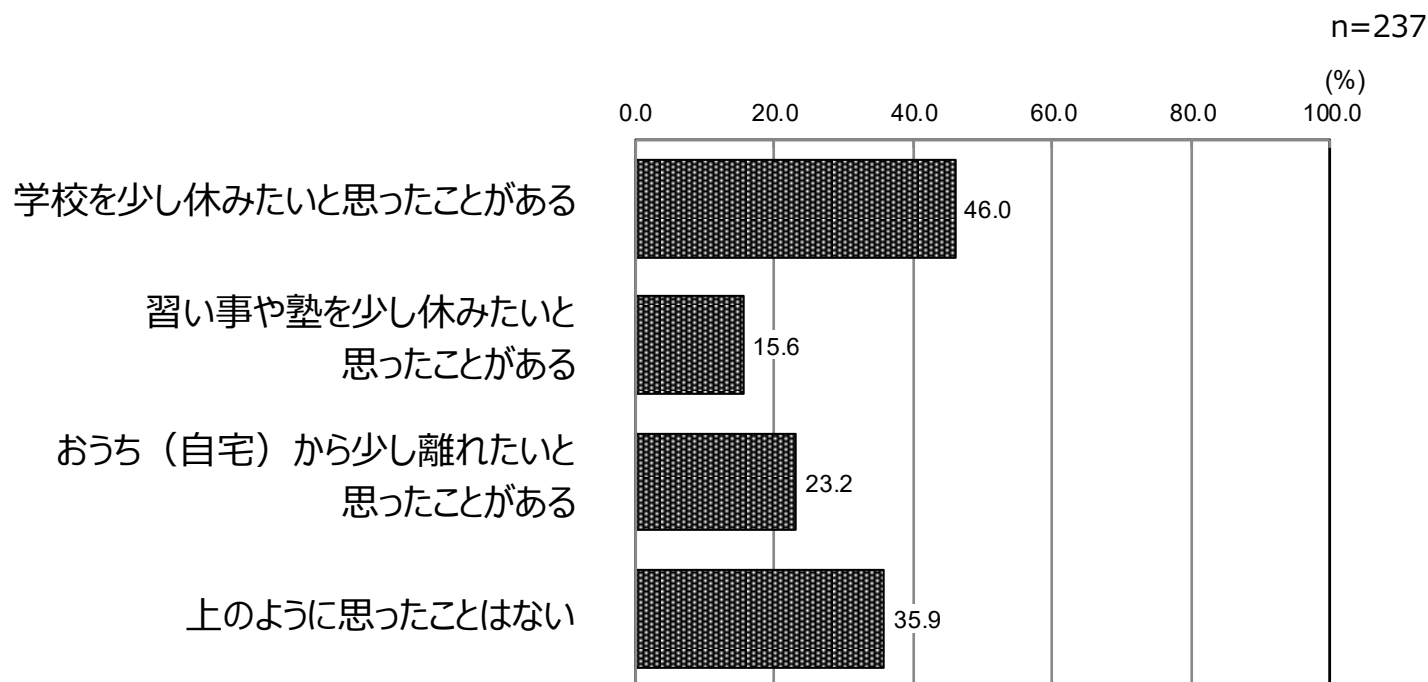
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

この1年間で学校や習い事を休みたい／家から離れたいと思ったことがあるか（全体）

- 「学校を少し休みたいと思ったことがある」に次いで、「おうち（自宅）から少し離れたいと思ったことがある」は2割強存在。

Q5.この1年間で、あなたは次のように思ったことはありますか？（いくつでも○）



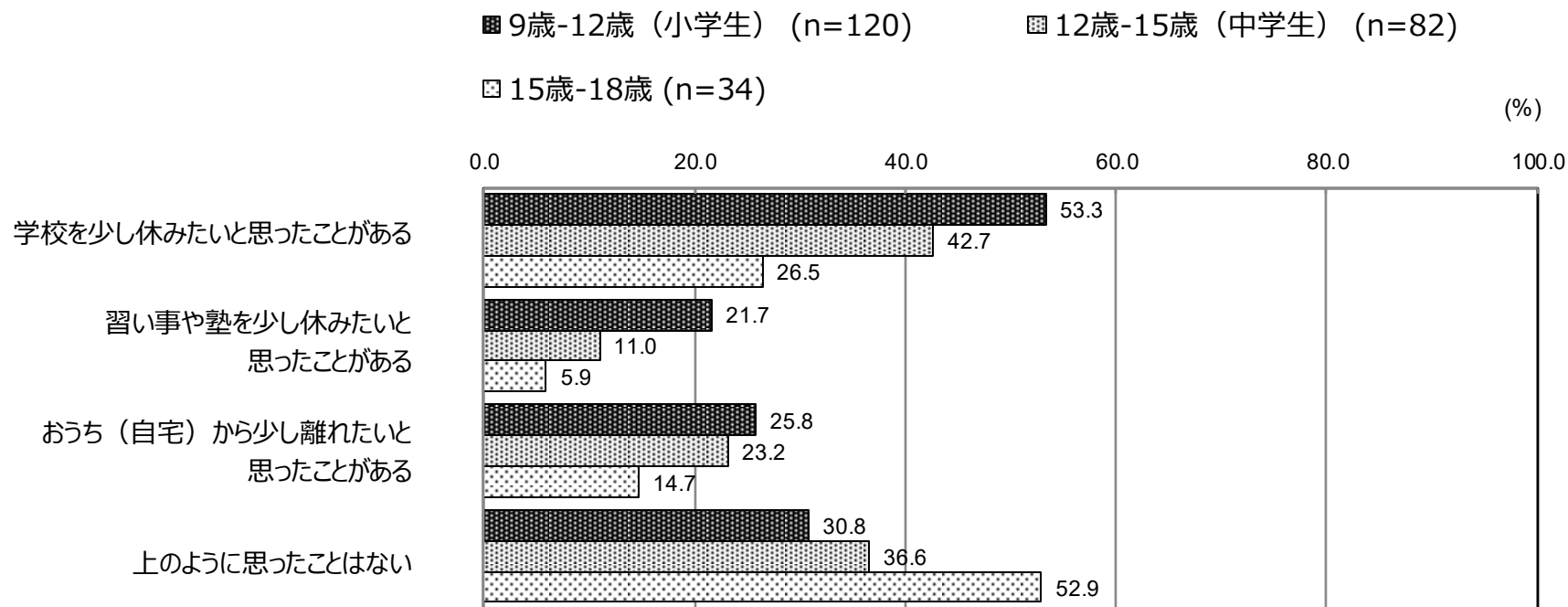
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

この1年間で学校や習い事を休みたい／家から離れたいと思ったことがあるか（年齢別）

- 年齢が低いほど、「学校を少し休みたいと思ったことがある」「おうち（自宅）から少し離れたいと思ったことがある」といった比率が高い傾向がみられる。

Q5.この1年間で、あなたは次のように思ったことはありますか？（いくつでも○）



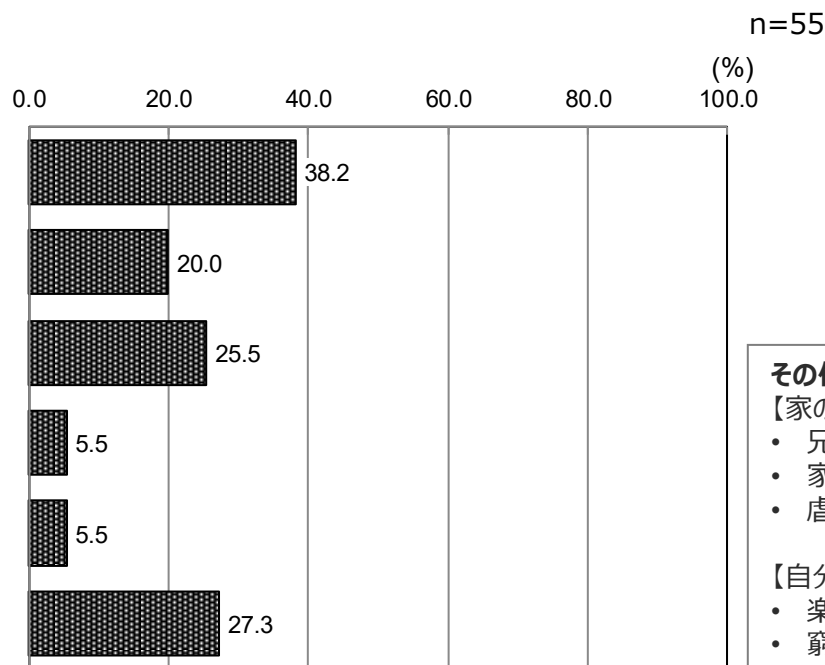
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

おうち（自宅）から少し離れたと思った理由（全体）

- 「おうちの人と喧嘩したから」が最も多く4割弱、続いて「その他」「おうちの人や兄弟姉妹などのお世話を疲れたから」「おうちにいると落ち着かないから」が2～3割弱となった。

Q6.おうち（自宅）から少し離れたと思った理由を教えてください。（いくつでも○）



その他の主な内容

【家のこと】

- 兄と母がけんかをするから
- 家事が大変
- 虐待を受けていたから

【自分の気持ち】

- 楽しくないから
- 窮屈に感じる

【その他】

- 関わりたくない人がいるから
- 体がだるい
- 自分の部屋が欲しい

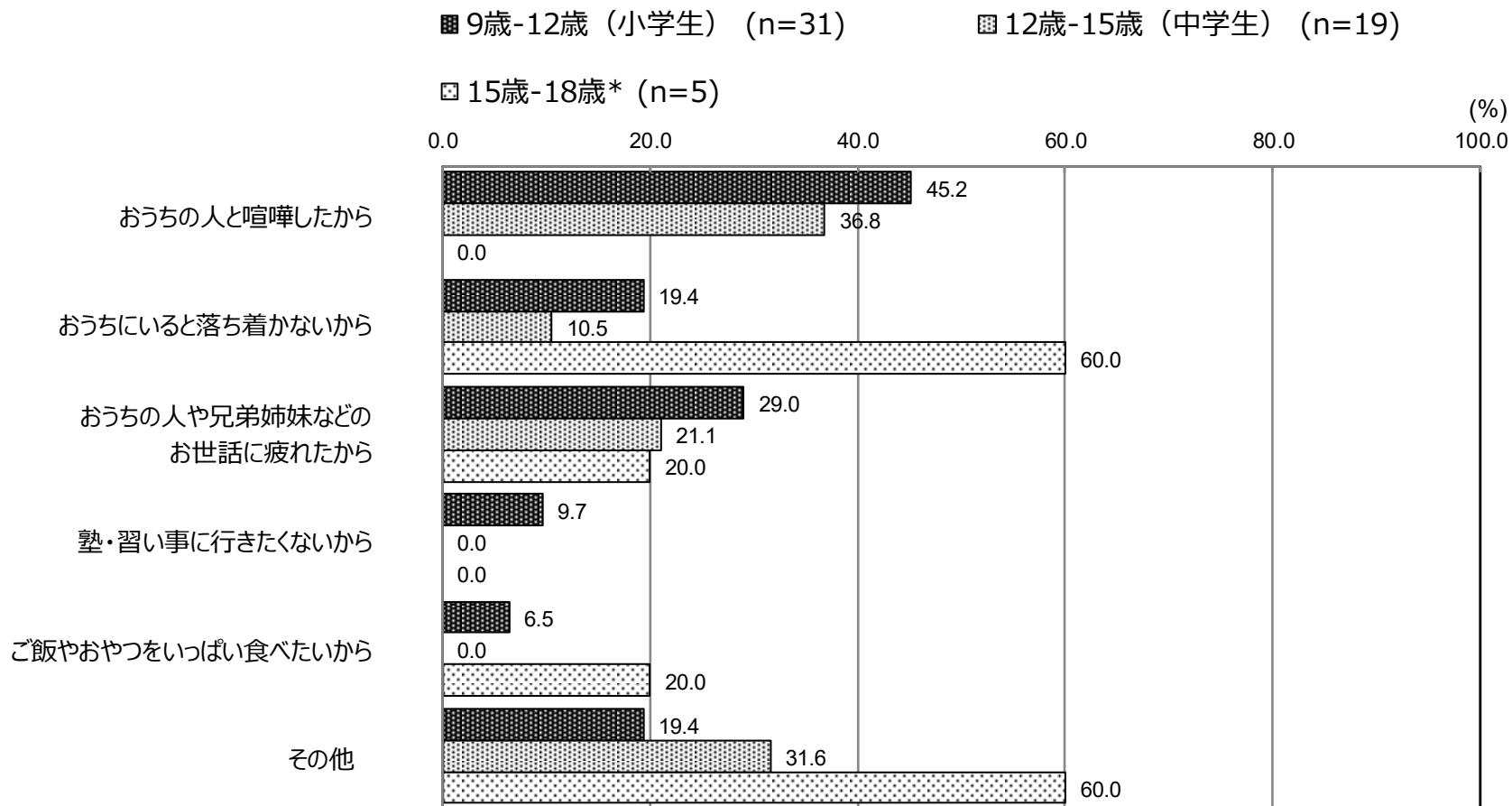
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

おうち（自宅）から少し離れたと思った理由（年齢別）

- 「9歳-12歳（小学生）」「12歳-15歳（中学生）」ともに、「おうちの人と喧嘩したから」「おうちの人や兄弟姉妹などのお世話に疲れたから」と続く。

Q6.おうち（自宅）から少し離れたと思った理由を教えてください。（いくつでも○）



※n≤10の回答は参考数値（*で記載）

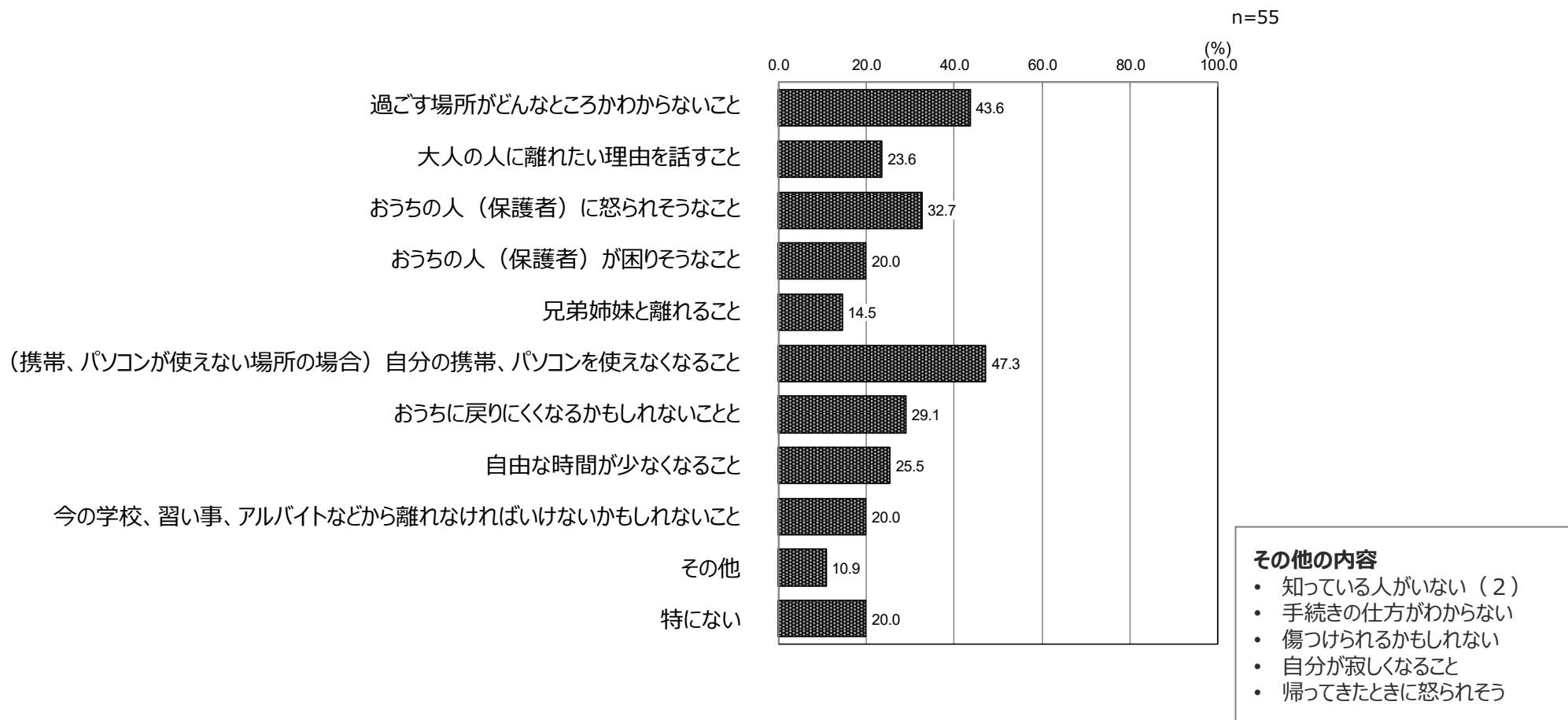
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

おうち（自宅）から少し離れる際に心配なこと（全体）

- 「（携帯、パソコンが使えない場所の場合）自分の携帯、パソコンを使えなくなること」が最も高く5割弱、次いで「過ごす場所がどんなところかわからないこと」が4割強となった。

Q7.おうち（自宅）から少し離れるとしたら、なにか心配なことはありますか？（いくつでも○）



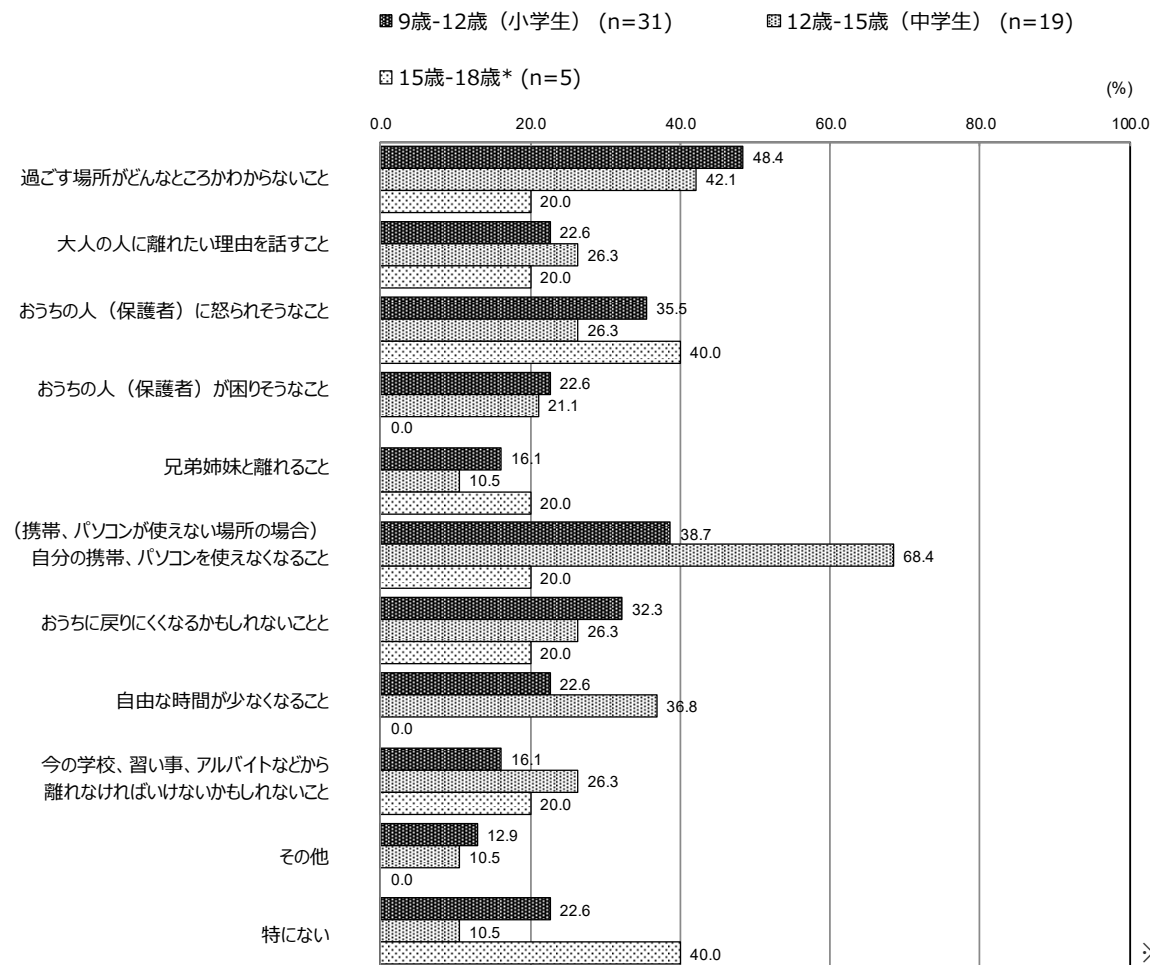
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

おうち（自宅）から少し離れる際に心配なこと（年齢別）

- 「9歳-12歳（小学生）」は「過ごす場所がどんなところかわからないこと」が5割弱で最も高く、「12歳-15歳（中学生）」では「（携帯、パソコンが使えない場所の場合）自分の携帯、パソコンを使えなくなること」が7割弱と最も高くなった。

Q7.おうち（自宅）から少し離れるとしたら、なにか心配なことはありますか？（いくつでも○）



※n≤10の回答は参考数値（*で記載）

出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

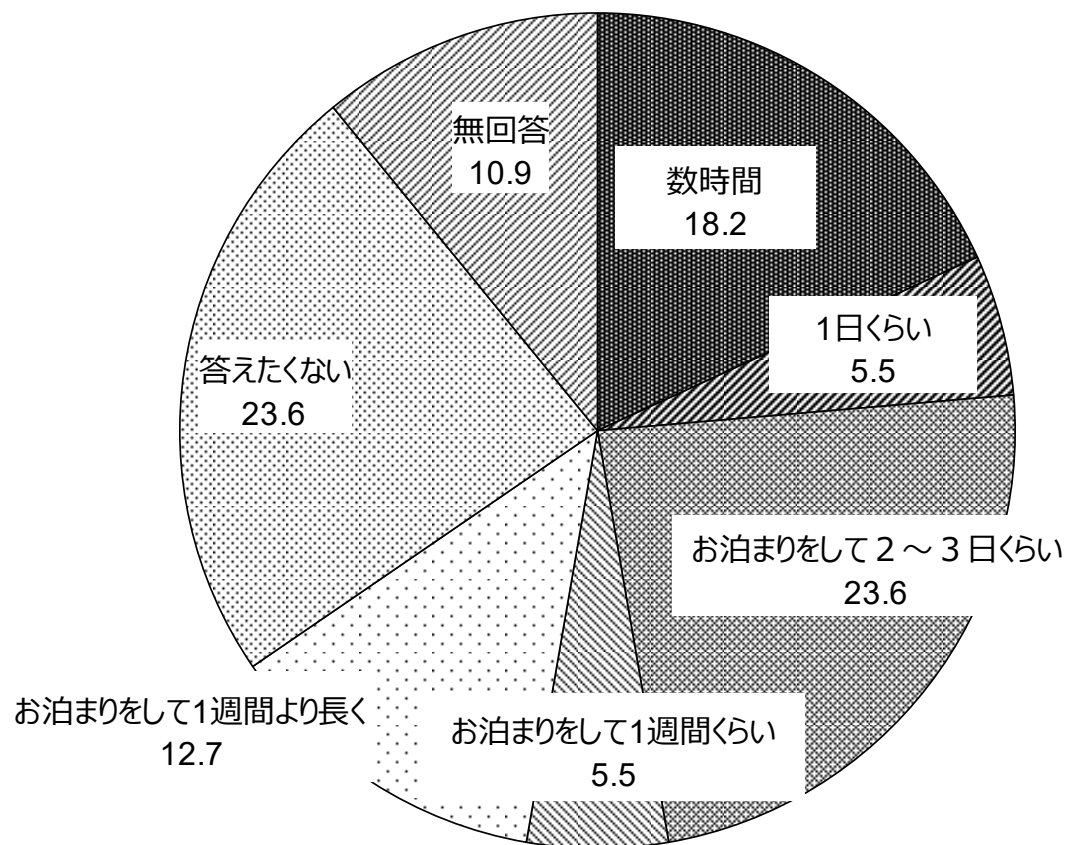
おうち（自宅）から離れたい期間（全体）

- 「お泊まりをして2～3日くらい」「答えたくない」が最も多く2割強。無回答も約1割存在。

Q8.どれくらいの間、おうちから離れたいと思いましたか？（ひとつだけ○）

n=55

%



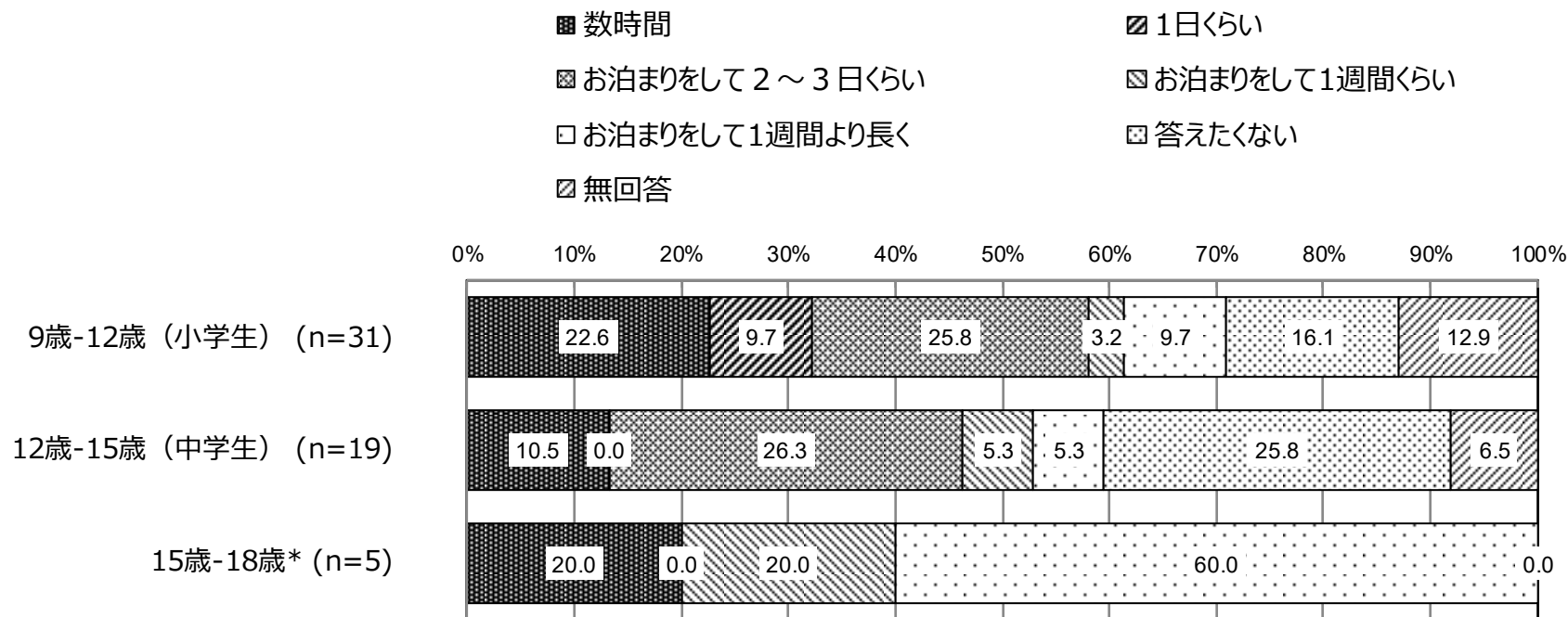
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

おうち（自宅）から離れたい期間（年齢別）

- 「9歳-12歳（小学生）」は、「お泊まりをして2～3日くらい」が最も高く3割弱、次いで「数時間」が2割強。
- 「12歳-15歳（中学生）」は、「お泊まりをして2～3日くらい」と「答えたくない」が3割弱で、続いて「数時間」が約1割となった。

Q8.どれくらいの間、おうちから離れたいと思いませんか？（ひとつだけ○）



※n≤10の回答は参考数値（*で記載）

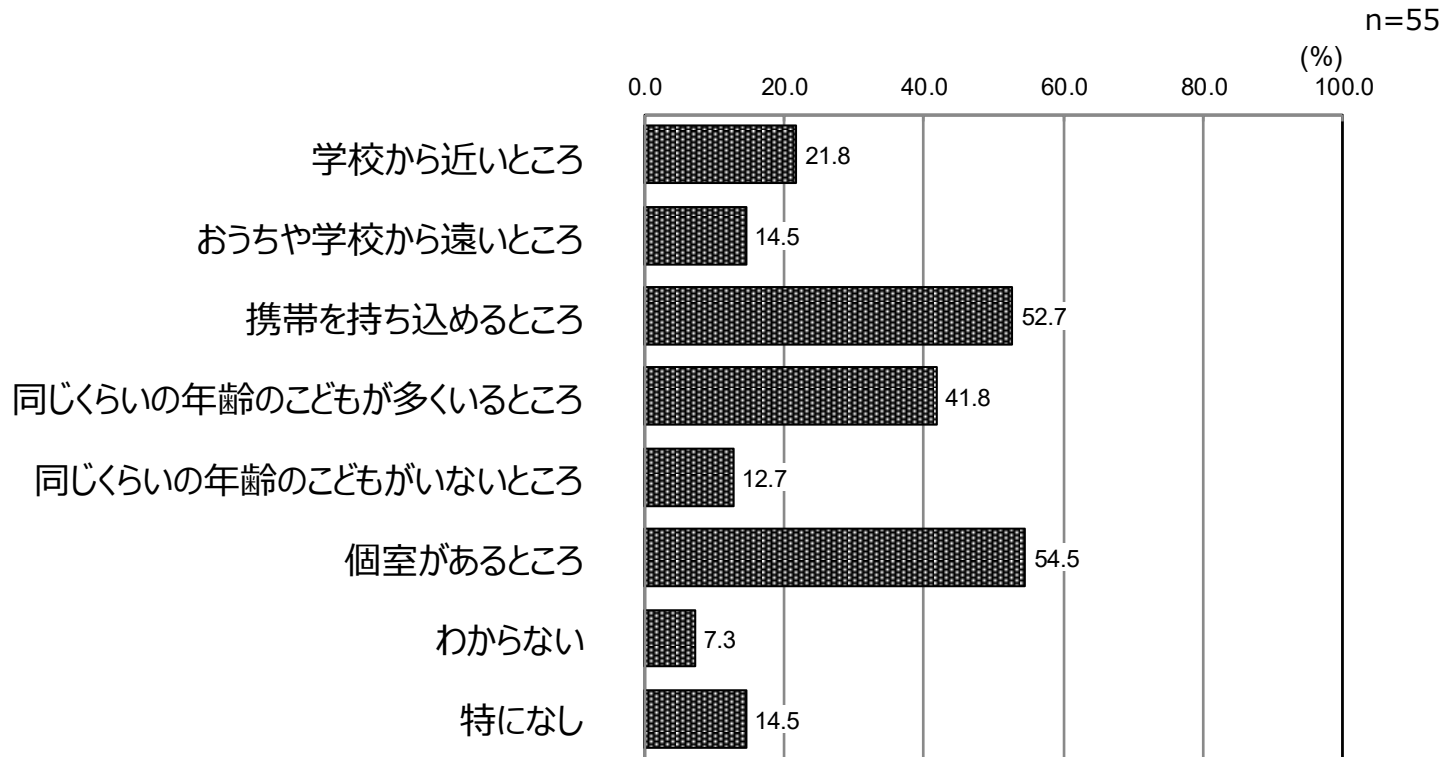
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

おうち（自宅）から離れるにあたって安心できる場所（全体）

- 「個室があるところ」「携帯を持ち込めるところ」が5割強で高くなった。次いで「同じくらいの年齢のこどもが多くいるところ」で4割強。

Q9.どのような場所であれば、おうちから安心して離れられると思いますか？（いくつでも○）



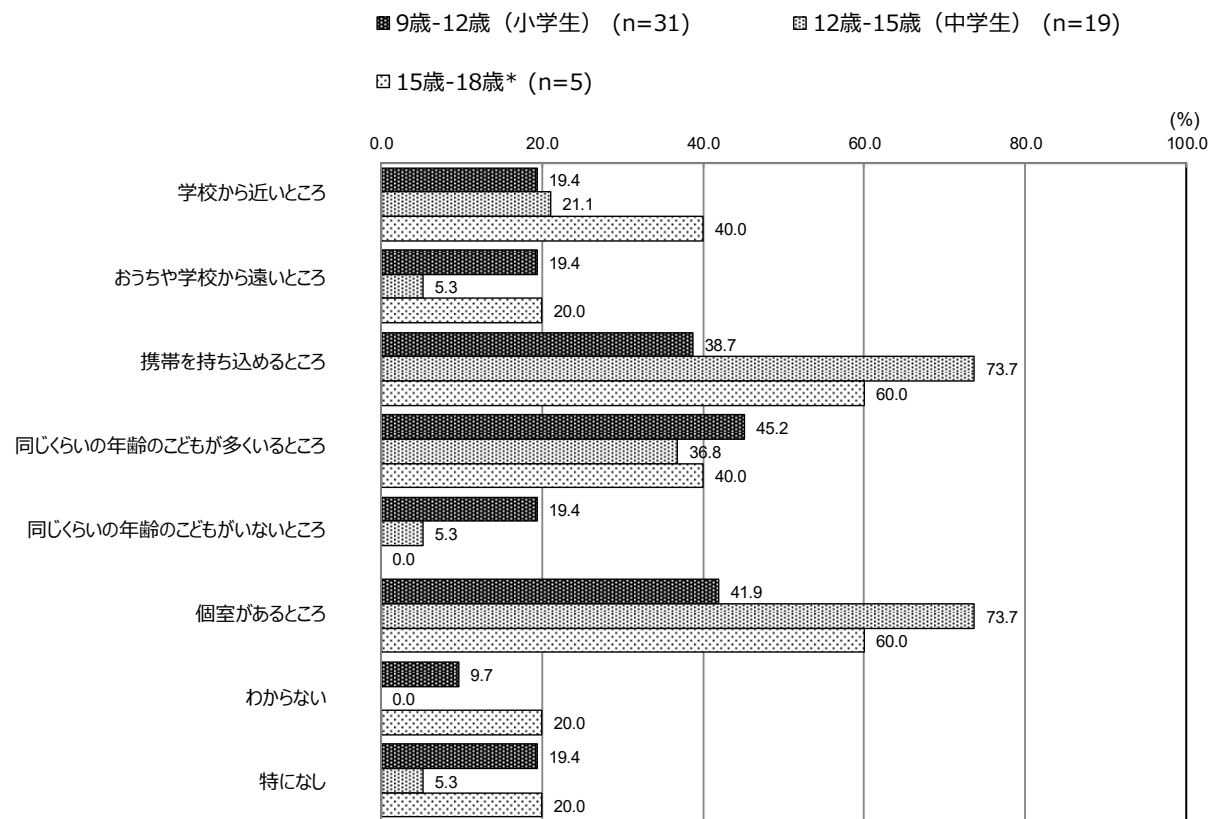
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

おうち（自宅）から離れるにあたって安心できる場所（年齢別）

- 「9歳-12歳（小学生）」は、「同じくらいの年齢のこどもが多くいるところ」「個室があるところ」「携帯を持ち込めるところ」の順で4割前後。
- 「12歳-15歳（中学生）」は、「個室があるところ」「携帯を持ち込めるところ」が7割を超えて最も高い。

Q9.どのような場所であれば、おうちから安心して離れられると思いますか？（いくつでも○）



※n≤10の回答は参考数値（*で記載）

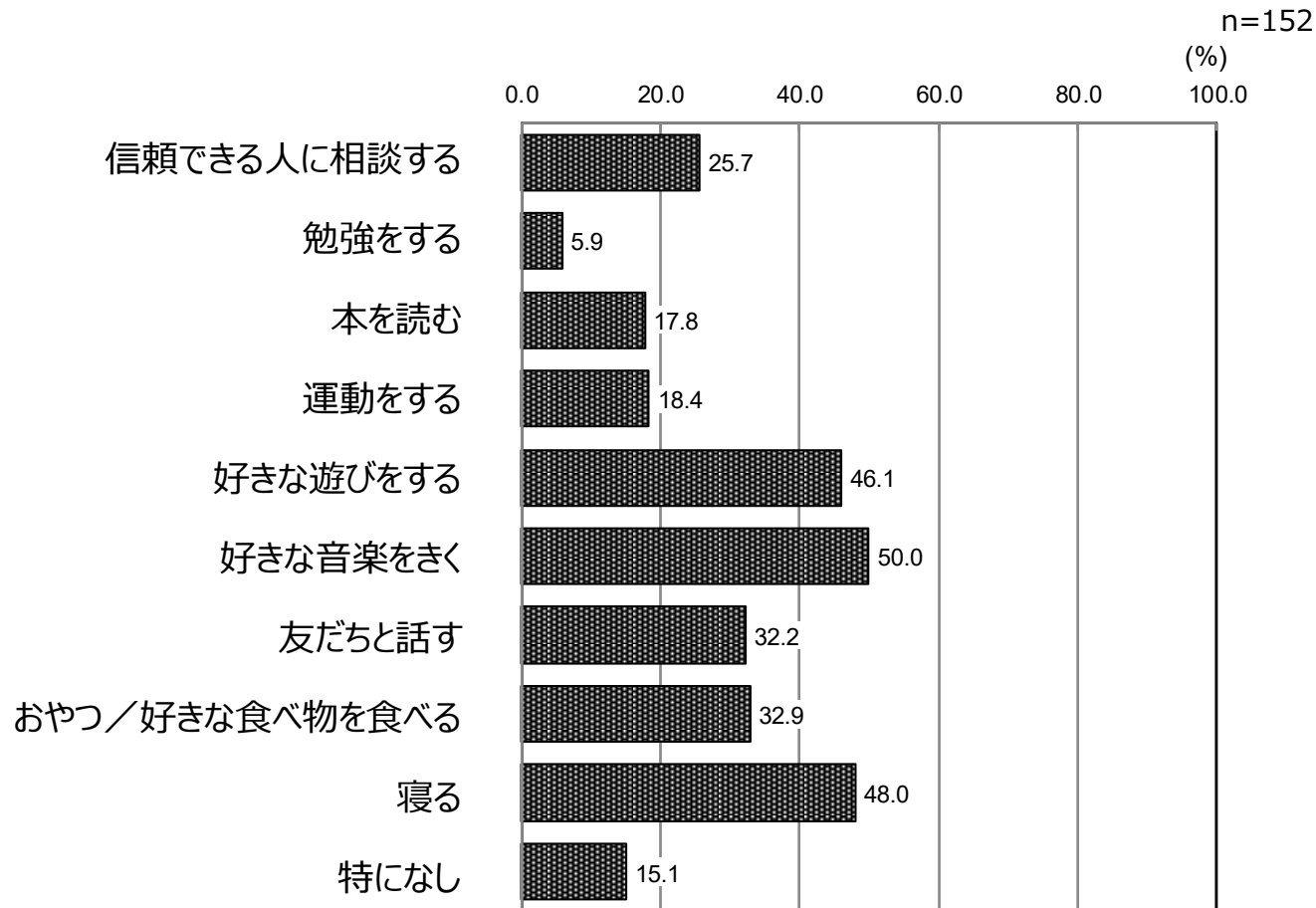
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

休みたい／離れたい気持ちになった時にどういふことをするか（全体）

- 「好きな音楽をきく」「寝る」「好きな遊びをする」が5割前後で高い。「信頼できる人に相談する」は3割弱となった。
- 「特になし」も1割を超えて一定数存在する。

Q10.「学校を少し休みたい」「習い事や塾を少し休みたい」「おうち（自宅）から少し離れたい」気持ちになったことがあると答えた皆さんにうかがいます。そのような気持ちになった時に、どういふことをしていますか？あてはまるものを教えてください（いくつでも○）



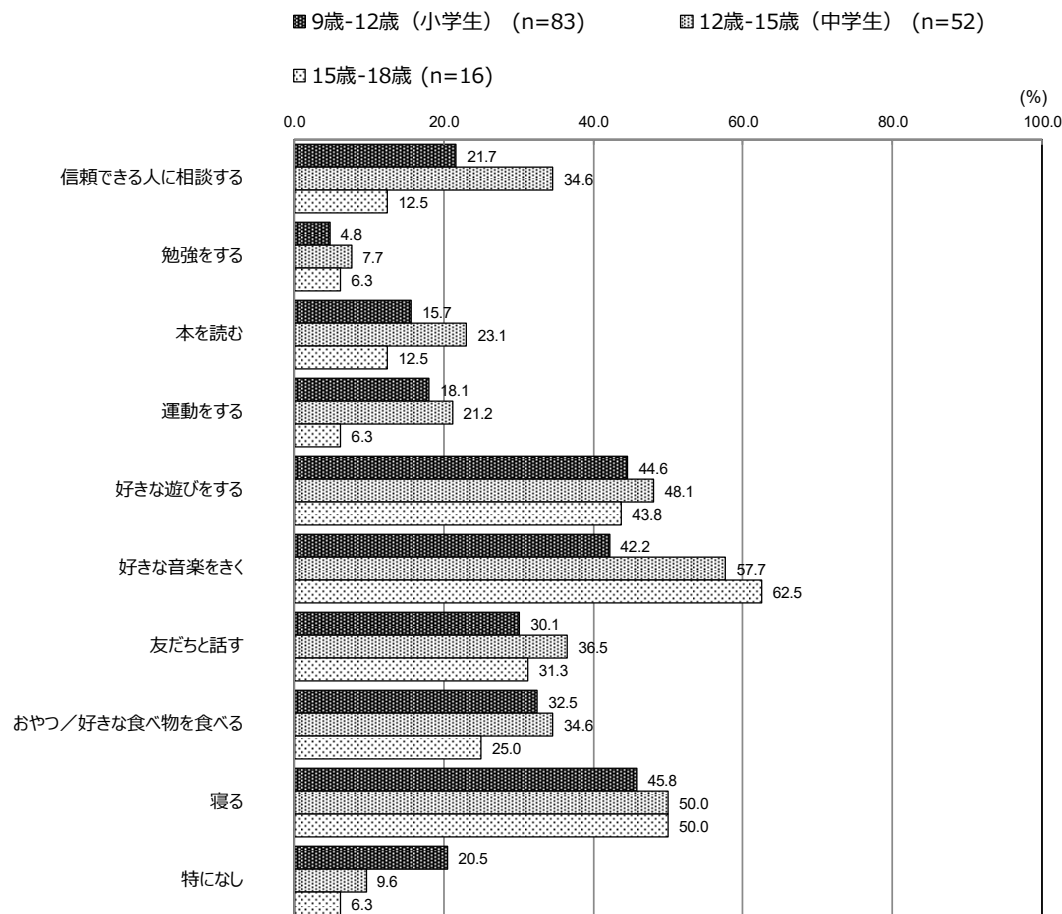
出所：株式会社日本総合研究所作成

3.2 こども

休みたい／離れたい気持ちになった時にどうということをするか（年齢別）

- どの年齢でも「好きな音楽をきく」「寝る」「好きな遊びをする」が高いが、「好きな音楽をきく」は年齢が高いほど高くなる傾向。
- 「信頼できる人に相談する」は「12歳-15歳（中学生）」が最も高く3割強、「9歳-12歳（小学生）」では2割強、「15歳-18歳」は1割強となった。

Q10.「学校を少し休みたい」「習い事や塾を少し休みたい」「うち（自宅）から少し離れたい」気持ちになったことがあると答えた皆さんにうかがいます。そのような気持ちになった時に、どうしていますか？あてはまるものを教えてください（いくつでも○）



出所：株式会社日本総合研究所作成